



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

FAO(国際連合食糧農業機関)日本事務所
2010年9月3日

LOJAPR10/23-No.172

プレスリリース

食料安全保障委員会が専門家運営委員会のメンバーを任命する 飢餓に関するより良い決定を下す手助けとなる

2010年9月3日、ローマ-世界食料安全保障委員会(CFS)は、新たな諮問機関となる食料安全保障および栄養に関するハイレベル専門家パネル(HLPE)に、世界的な専門家15名を運営委員として任命した。これは現在進行中の食料安全保障および栄養に関する国際的ガバナンスの改革の一環である。

運営委員会は、臨時専門家チームを任命し、食料安全保障関連の課題に独立専門家の知識を提供する。その機能は、食料安全保障および栄養の現状並びにその根底にある原因を評価し、分析するとともに、特定の政策関連問題に関して、科学的かつ知識に基づいた分析とアドバイスを提供することである。

多様な経歴

運営委員会のメンバーは、国連の政府間機関であるCFSによって国際的指名プロセスを経て任命された。食料安全保障に関する多様な経歴を持つ人々で、任期は2年である(メンバー全員のリストは以下を参照)。

CFS総会は、10月11日から16日に予定されており、HLPEによって分析されるべき最初の事項について決定される予定である。

CFSは、昨年実施された改革により、より多くの関係者へ開かれたものとなり、効率化を促進しつつ、食料不安を削減する政策促進機能が強化された。改革のもう一つの目標は、CFSの食料安全保障上の決定が質の高い科学的根拠およびアドバイスに基づいて行われるようにするというものである。

より良い決定

世界食料安全保障委員会の議長であるノエル・ド・ルナは、「食料安全保障と栄養に関するハイレベル専門家パネルの設立は、飢餓および栄養不良と闘い、世界の農業および農村開発を促進するためのより良い決定を下すための不可欠なステップである」と述べている。

運営委員会のメンバーは以下の通り:

キャサリン・バーティーニ(米国)、世界食糧計画元事務局長

デレック・ビエルリー(オーストラリア)、国際農業研究協議グループ(CGIAR)影響評価常設パネル議長

テウォルド・ベーハン・ゲブル・エグジアブハー(エチオピア)、エチオピア環境保護局事務局長

ローレンス・ハダッド(英国)、英国開発問題研究所理事

シェリル・リー・ヘンドリックス(南アフリカ)、南アフリカ・プレトリア大学研究員

アラン・ド・ジャンブリー(フランス)、カリフォルニア州立大学バークレー校教授

レナート・マルフ(ブラジル)、リオデジャネイロ連邦農村大学準教授およびブラジル食料および栄養安全保障国家評議会代表

モナ・メヘズ・アライ(エジプト)、エジプト動物衛生研究所所長

カルロス・ペレス・デル・カステージョ(ウルグアイ)、CGIARセンター連合議長

ロエロフ・ラビンゲ(オランダ)、オランダ・ワーヘニンゲン大学教授およびCGIAR科学評議会議長

マリアム・ラフマニアン(イラン)、イラン持続可能な開発センター研究員

モンコンブ・サムバシヴァン・スワミナサン(インド)、TIME誌により20世紀の最も影響力のあるアジア人20名のひとりと評価された農業科学者

ファジュン・タン(中国)、中国農業科学院研究教授兼副代表

イゴール・チーホノビッチ(ロシア)、ロシア連邦全ロシア農業微生物学研究所 所長

ニラチャ・ウォングチンダ(タイ)、上席漁業専門家

英文URL: <http://www.fao.org/news/story/en/item/45086/icode/>